

宜野湾市上下水道事業包括業務委託について



<目次>

1. 包括業務委託の概要・・・・・・・・・・1ページ
2. 包括業務委託実施に至った経緯・・・・・・・・2ページ
3. 委託に向けたこれまでの取組・・・・・・・・3ページ
4. 募集公告から委託開始まで
のスケジュール・・・・・・・・4ページ
5. 包括委託する業務・・・・・・・・5ページ
6. 包括業務委託の事業スキーム(イメージ)・・6ページ
7. 包括業務委託のメリット・デメリット・・7ページ
8. 委託契約の概要・・・・・・・・8ページ
9. 財政的効果等・・・・・・・・9、10ページ
10. モニタリングについて・・・・・・・・11、12ページ

宜野湾市上下水道局

1. 包括業務委託の概要

①事業名称

宜野湾市上下水道事業包括業務委託(令和3年4月1日～令和8年3月31日)

②業務内容

料金等関連業務、水道工務関連業務、下水道工務関連業務及びその他共通業務を包括的に委託する。

③事業者選定方法

公募型プロポーザル方式

選定委員 6名〈学識経験者、法務精通者、財務精通者、水道精通者、下水道精通者、市民代表者〉

④債務負担行為設定額

2,440,600千円(消費税及び地方消費税を含む。)

【内訳】 水道事業:1,612,890千円、下水道事業:827,710千円)

2. 包括業務委託実施に至った経緯

＜平成25年3月＞

「宜野湾市行政診断業務委託」において、『上下水道の組織一元化及び包括的アウトソーシング』についての提言がなされる



＜平成25年4月＞

行財政改革の取組として上下水道の組織の一元化及び包括アウトソーシングの推進について庁議決定



＜平成30年4月＞

下水道事業に地方公営企業法の全部を適用し、水道局と建設部下水道課の組織統合



効果的な民間活力の導入推進を重点項目とした「宜野湾市行財政改革・集中改革方針2019』に基づき業務委託実施を決定

3. 委託開始に向けた取組

平成30年度

(5月) 経営委員会の下部組織として上下水道事業包括業務委託専門委員会(部会)を立ち上げ

*** 包括業務委託専門委員 7名**

事務局(企画係)、各包括業務担当係長<業務サービス課(業務管理係、給水設備係、排水設備係)、水道施設課(水道管理係)、下水道施設課(下水道管理係)>

(8月) 包括業務委託実施に向けた対話型市場調査(サウンディング)の実施(6事業者参加)

(11月) 石川県かほく市、福井県坂井市へ先進地視察

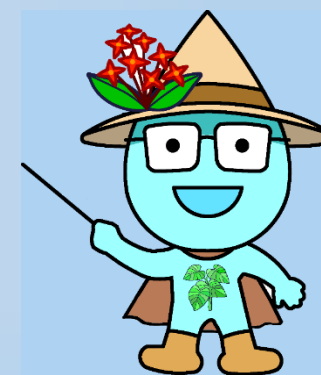
令和元年度

(5月) 委託業務範囲、発注方法、参加資格要件等の決定

(6月) 要求水準書等の資料作成開始

(8月) 埼玉県戸田市、神奈川県箱根町(神奈川県執行)へ先進地視察

(12月) 弁護士へ募集説明書、要求水準書、契約書等の法的精査業務委託を発注



4. 募集公告から委託開始までのスケジュール

		2020年 令和2年度									2021年 令和3年度			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
募集公告及び 募集説明書等の公表														
適格審査 (上下水道局)														
事業者 選定 委員会	業務提案書類等の 審査													
	プレゼンテーション及び ヒアリング													
	優秀提案者の選定													
上下 水道局	優先交渉権者の 決定													
	契約協議期間													
	契約締結													
	業務引継期間													
	業務委託開始													

5. 包括委託する業務

〔料金等関連業務〕

- 1.水道開栓、閉栓等業務
- 2.検針業務
- 3.料金等の調定に係る業務
- 4.収納業務
- 5.滞納整理業務
- 6.水道メーター取替業務及びメーター在庫管理業務
- 7.中高層建物及び集合住宅等における各戸の検針及び料金等徴収事務取扱に係る業務

〔下水道工務関連業務〕

- 1.管路・函渠維持管理業務
- 2.施設管理業務
- 3.維持管理監督業務
- 4.台帳システム管理業務
- 5.水質・流量調査業務
- 6.排水設備関連支援業務
- 7.指定工事店関連支援業務
- 8.排水設備工事責任技術者関連支援業務
- 9.除害施設・特定事業所関連支援業務
- 10.水洗化促進業務

〔水道工務関連業務〕

- 1.管路維持管理業務
- 2.施設管理業務
- 3.維持管理監督業務
- 4.台帳システム管理業務
- 5.水質検査業務
- 6.給水装置関連支援業務
- 7.指定給水装置工事事業者関連支援業務
- 8.給水装置工事主任技術者関連支援業務

〔共通業務〕

- 1.窓口・電話等対応業務

業務件数	合計26件
(内訳)	
水道事業	15件
下水道事業	10件
共通業務	1件

6. 包括業務委託の事業スキーム(イメージ)

宜野湾市上下水道局

包括業務委託契約

料金等
関連業務

共通業務
(窓口対応等)

水道工務
関連業務

下水道工務
関連業務

特別目的会社
(SPC※)

再委託可能業務

(例) 原則市内事業者

D社

E社

公募による選定事業者グループ
(単独企業の場合あり)

※市内事業者を1社以上含むことが条件

(例)

A社

B社

C社

※ SPC: Special Purpose Company
スペシャル パーパス カンパニー

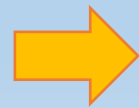
7. 包括業務委託のメリット・デメリット

＜メリット＞

- ①効率的で効果的な上下水道事業の推進
- ②民間事業者の専門性の高いノウハウの活用
- ③民間事業者の最先端技術の利活用
- ④市民サービス及び窓口サービスの向上
- ⑤市民等への新たな雇用機会の創出
- ⑥行財政改革の推進(コスト縮減・人員削減等)

＜デメリット＞

- ①直接受注機会の減少
- ②再委託時の低価格による発注



＜デメリット解消方法＞

- ①再委託先は原則市内業者に限定
- ②再委託時は、上下水道局の事前承認が条件
(委託料の適正価格を慎重に確認)

8. 委託契約の概要

1. 委託履行期間及び契約額

- ① 履行期間 令和3年4月1日から
 令和8年3月31日(5年間)
- ② 契約額 2. 322, 408千円(5年間)

2. 業務履行場所

宜野湾市上下水道局 1階お客様センター

3. 受注者

ぎのわん水道サービス合同会社(SPC)

SPC構成企業: 宜野湾市管工事協同組合、(株)第一環境、(株)沖縄水道管理センター

* お客様センター従業員27名



9. 財政的効果等

①経費の縮減効果（年間）

		委 託 前	委 託 後	効 果 額
	費 用 項 目	金 額 （ 円 ）	金 額 （ 円 ）	金 額 （ 円 ）
水道事業	人 件 費	62,617,500	57,099,020	5,518,480
	業 務 運 営 費	259,955,300	246,557,960	13,397,340
	計	322,572,800	303,656,980	18,915,820
下水道事業	人 件 費	20,399,500	18,603,860	1,795,640
	業 務 運 営 費	145,137,300	142,220,760	2,916,540
	計	165,536,800	160,824,620	4,712,180
	合 計	488,109,600	464,481,600	23,628,000

効果額（5年） 118.140.000円

②職員の削減効果

<令和2年度上下水道局職員数>

- ・職員 42名
- ・会計年度任用職員15名
- *うち包括業務委託に係る職員29名（うち職員18名）
（業務サービス課、水道施設課、下水道施設課）

<令和3年度上下水道局職員数>

- ・職員 38名
- ・会計年度任用職員 4名
- *うち包括業務委託に係る職員11名（職員のみ）
（業務サービス課、水道施設課、下水道施設課）



包括業務委託により職員4名、会計年度任用職員11名の減

10. モニタリングについて

①モニタリング会議

《連絡調整会議》月次モニタリング

☆発注者

○監理責任者

○各包括業務担当係長

○総務企画課企画係(事務局)

☆受注者

○業務責任者

○業務副責任者

○各部門正副責任者

《運営委員会》年次モニタリング

☆発注者

○局管理職

○総務企画課企画係(事務局)

☆受注者

○職務執行者

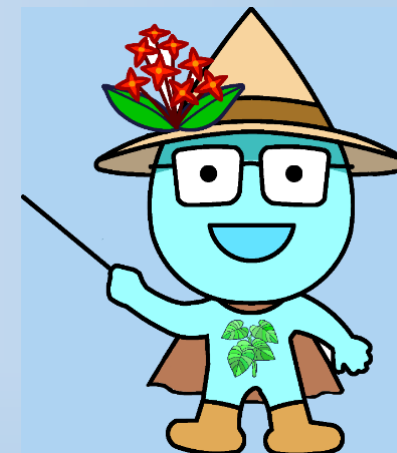
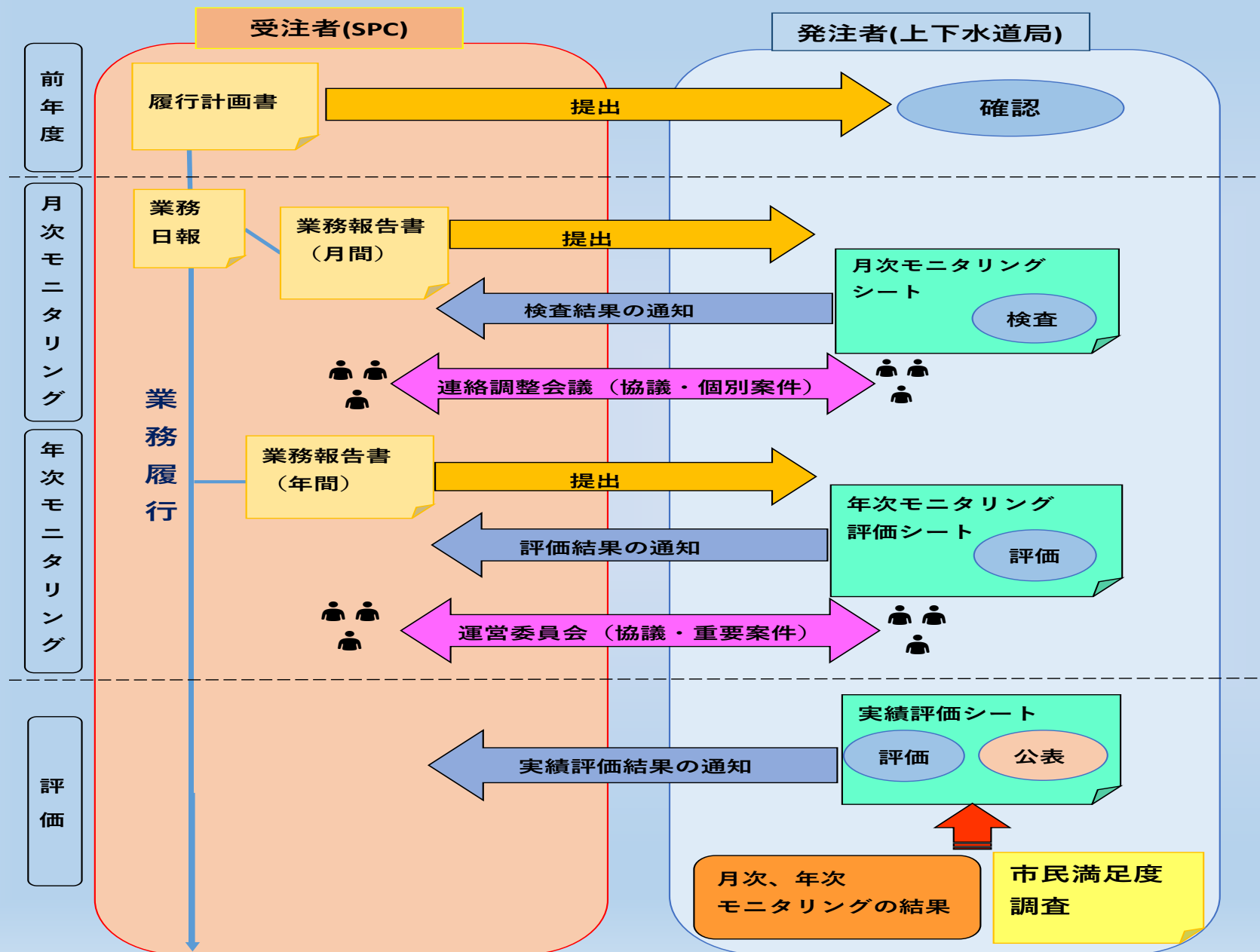
○業務責任者

○業務副責任者

* 連絡調整会議の様子

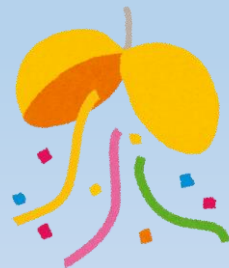
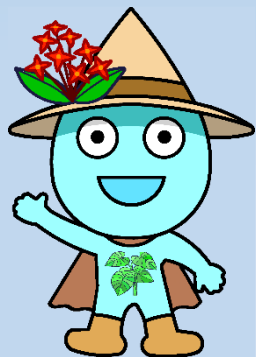


②モニタリング及び評価の主な流れ



令和3年5月31日

お客様センター開所式



市長、副市長、関係者によるテープカット

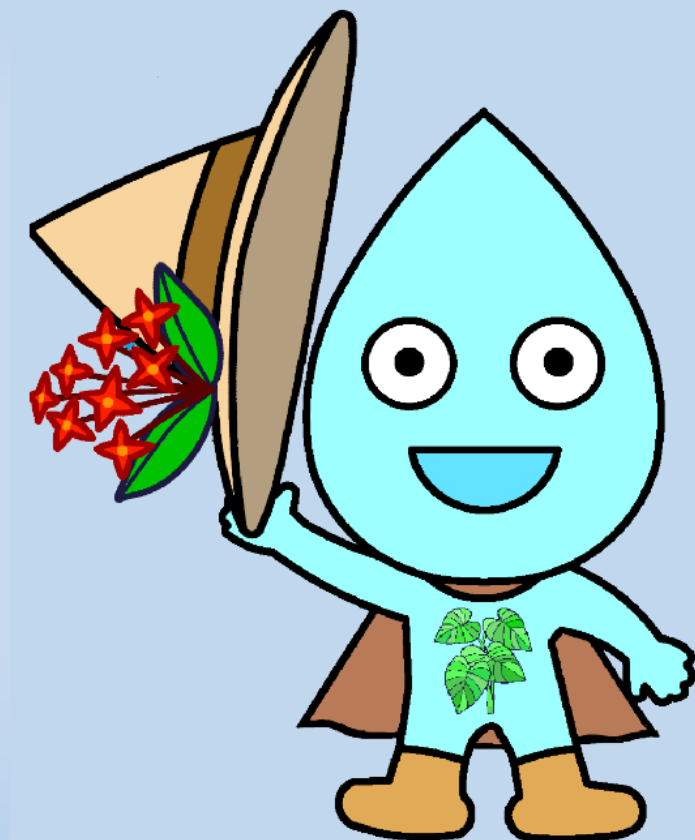


宜野湾市上下水道事業管理者 挨拶



お客様センター職員の皆様

ご清聴ありがとうございました。



宜野湾市上下水道局